



## 新技術概要説明資料（2 / 5）

新技術名称

防錆プライマー「Liq-Fiber」

登録No.

1648

## (特 徴)

本技術は主成分である強アルカリ性（pH値12.5程度）により、鉄表面に黒錆（不動態被膜：Fe<sub>3</sub>O<sub>4</sub>）を形成するとともに水の浸入を防ぎ、安定した防錆層を作る。これにより赤錆を黒錆に変換し、20年以上にわたり鋼材の腐食・再腐食を防ぐ。

下地処理は3種ケレンで完了し、一層目（グレー）と二層目（グリーン）の塗色を変えることで無駄な重複施工や塗り忘れを防ぎ、施工性を高めている。

無溶剤系塗装のため、橋梁等下部の清流や下流域にある養魚場、水道水の取水設備がある場合であっても環境問題を起こす心配は無く安全である。

## (短 所)

- ① 材料が速乾性の為、攪拌後 速やかに施工を行う必要がある。
- ② 油脂部分があると施工できない。
- ③ 雨天での作業は不可。

## (施工方法)

## ①清掃・水洗い(準備工)

・施工面の汚れ等を洗剤等を用いて丁寧に清掃・水洗いを行う。

## ②素地調整(3種ケレン以上)

・素地調整は3種ケレンC以上にて行う。

※ケレンの程度は、防錆対象物の錆等の程度により適切に判断する。

## ③下塗(Liq-Fiber(グレー))

・素地調整後の1層目は、Liq-Fiberのグレーの塗布を行う。

## ④中塗(Liq-Fiber(グリーン))

・1層目(Liq-Fiber(グレー))の施工後、塗布面の指触乾燥確認後に2層目は、Liq-Fiber(グリーン)の塗布を行う。

## ⑤上塗(Liq-Fiber(トップコート)又は水性トップコート)

・2層目(Liq-Fiber(グリーン))の施工後、塗布面の指触乾燥確認後に3層目として、Liq-Fiber(トップコート)の塗布を行う。

※トップコート（別売り）の色は、現場の要望により自由に提供可能。

## (施工単価等)

1(1). 歩掛りあり（標準） 1(2). 歩掛りあり（暫定） 2. 歩掛りなし

1(2)

掲載刊行物

建設物価（有・**無**） 掲載品目（ ）

積算資料（有・**無**） 掲載品目（ ）

その他（カタログなど）（ ）

- ・下塗り（Liq-Fiber（グレー）） 1,608円/m<sup>2</sup>
  - ・中塗り（Liq-Fiber（グリーン）） 1,608円/m<sup>2</sup>
  - ・上塗り（Liq-Fiber（トップコート）） 1,103円/m<sup>2</sup>
- （平成29年10月現在）

## 積算資料等

自社単価設定

## 施工管理基準資料等

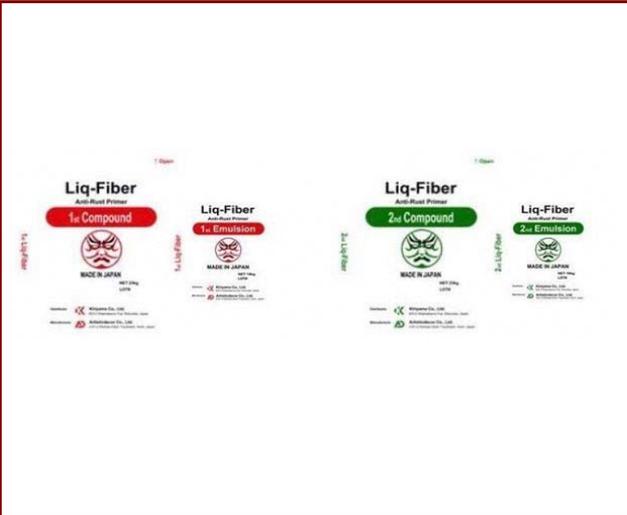
## 塗膜厚管理（最低塗膜厚管理）

1. 塗膜厚管理方法は基本的には県土木工事施工管理基準に準じる。





新技術概要説明資料 (5 / 5)

新技術名称	防錆プライマー「Liq-Fiber」	登録No. 1648
 <p>Liq-Fiber Anti-Rust Primer 1a Compound MADE IN JAPAN</p> <p>Liq-Fiber Anti-Rust Primer 1a Emulsion MADE IN JAPAN</p> <p>Liq-Fiber Anti-Rust Primer 2a Compound MADE IN JAPAN</p> <p>Liq-Fiber Anti-Rust Primer 2a Emulsion MADE IN JAPAN</p>	 <p>3種ケレン後の1層目(1回目)の施工状況</p>	
 <p>2層目(2回目)の施工状況</p>	 <p>2層目(2回目)の施工完了後</p>	
		